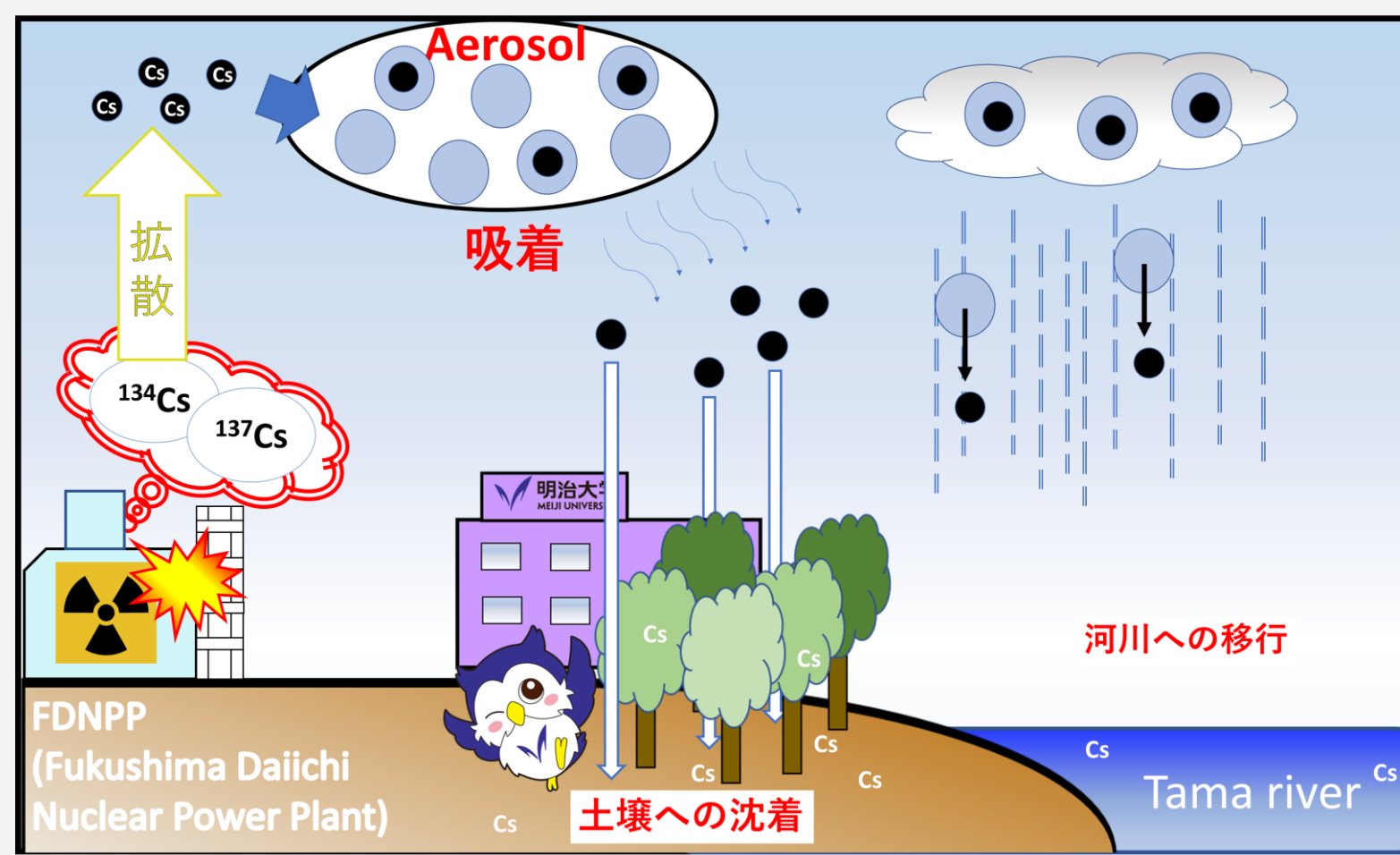


# 明治大学生田校舎における 土壌中放射性セシウムの観測

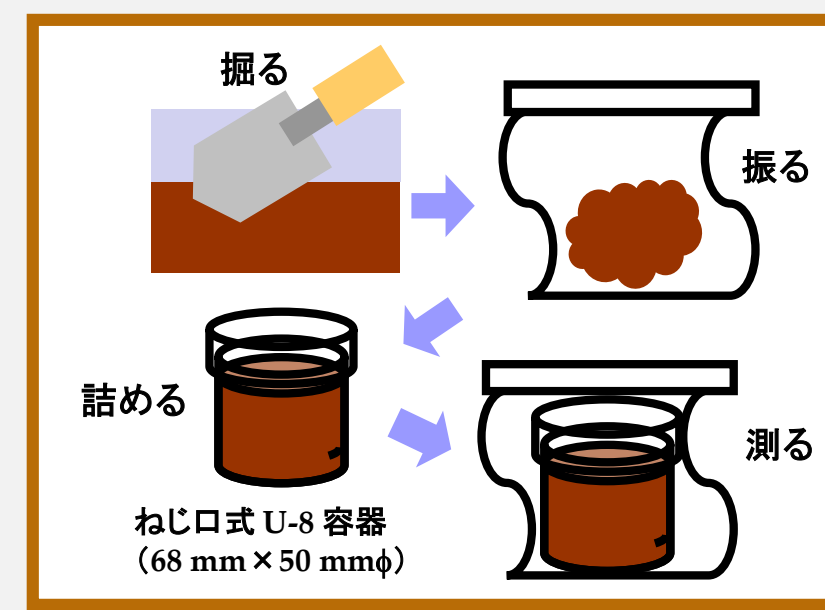
明治大学 理工学部 応用化学科 放射化学研究室

福島第一原子力発電所 (FDNPP) 事故によって  
放出された放射性核種が明治大学でも観測されました

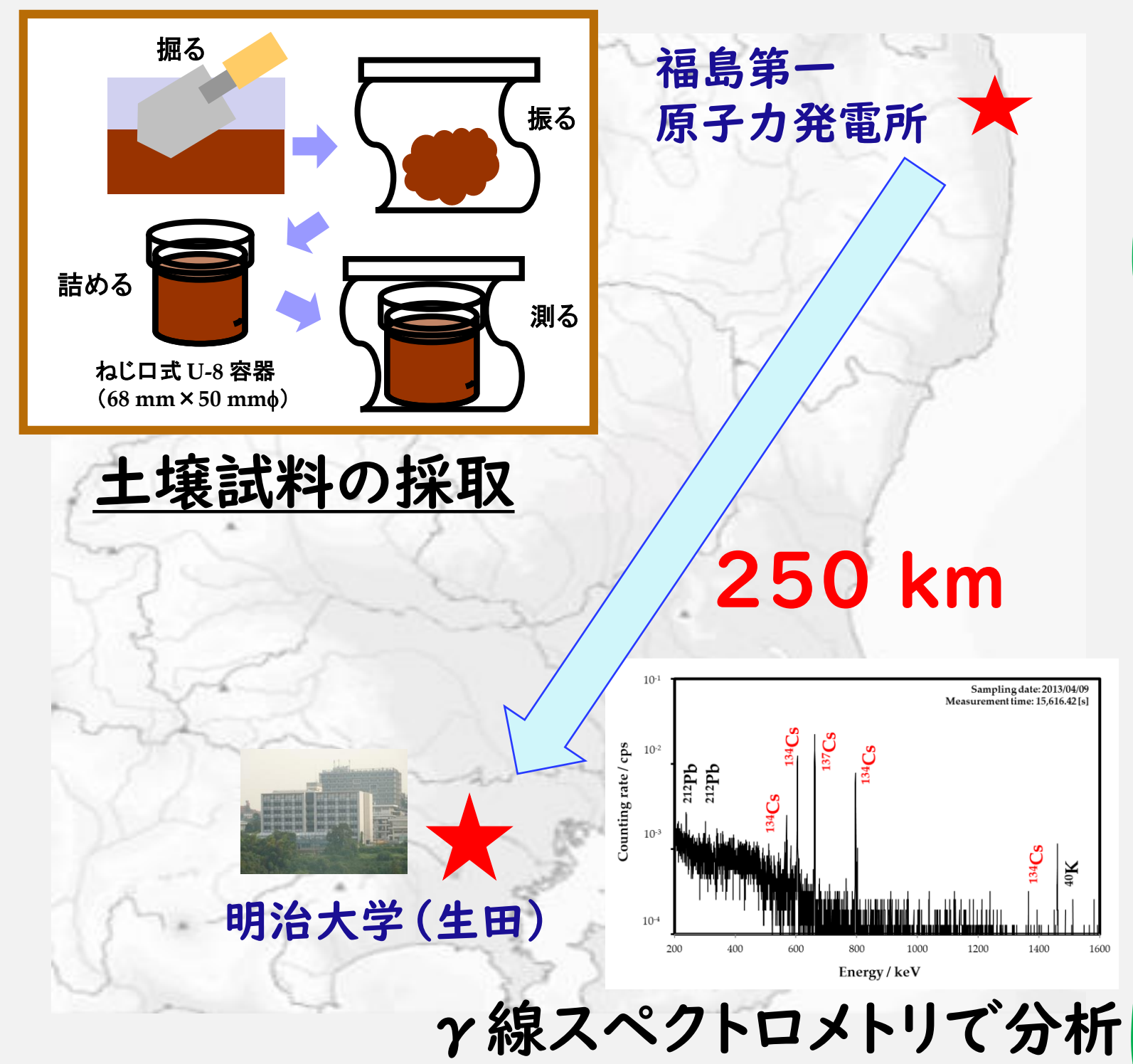
## 放射性セシウム (Cs) の環境動態



- ✓ 事故によって大量の放射性Csが放出
- ✓ 放射性Csはエアロゾルに吸着して移行



## 土壌試料の採取

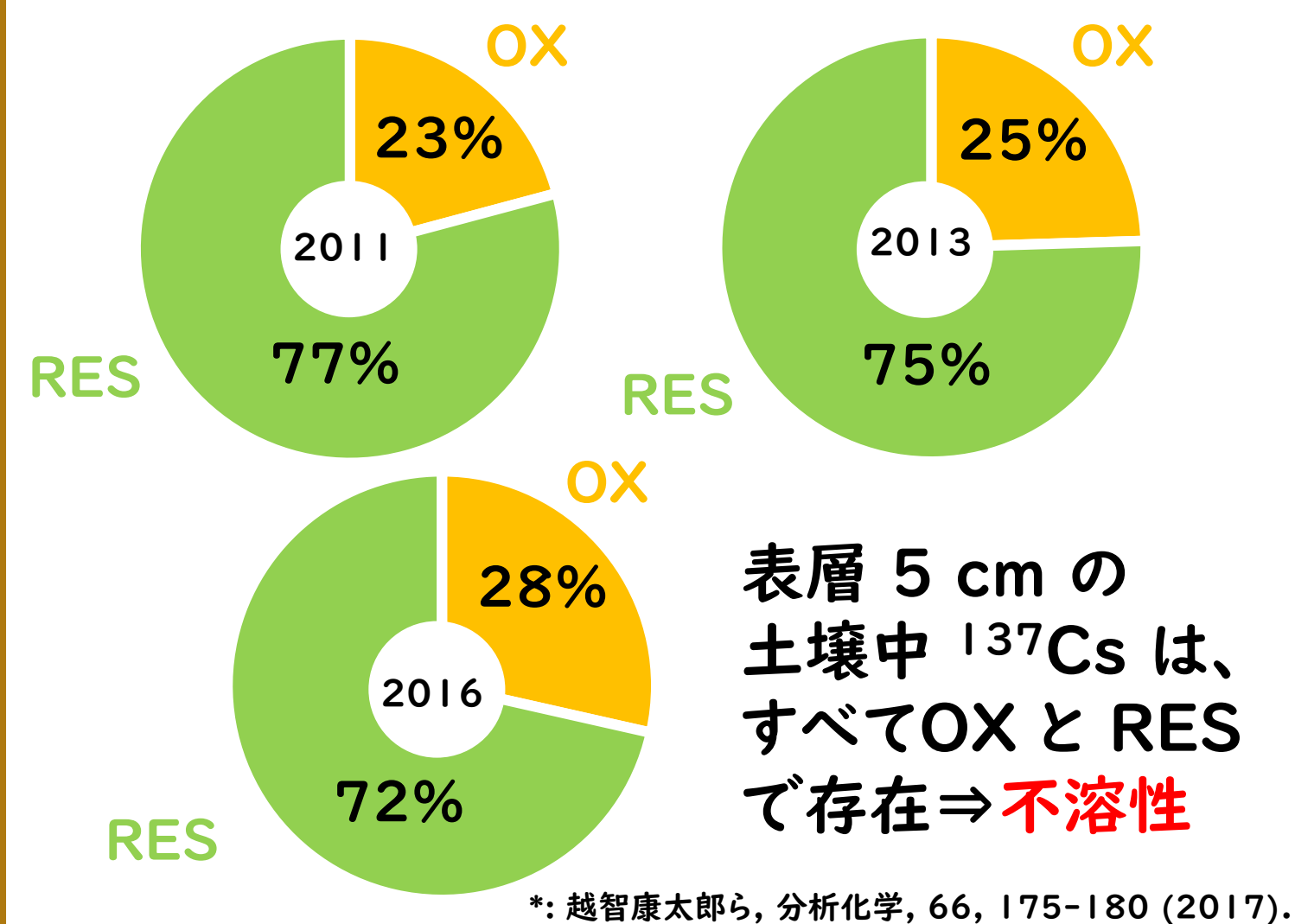


【研究の目的】<sup>137</sup>Csの半減期である30年後まで正確に生田校舎の土壌中  
放射性セシウムをモニタリングし、挙動と存在形態を調査していきたい。

## 土壌中の放射性セシウムの観測

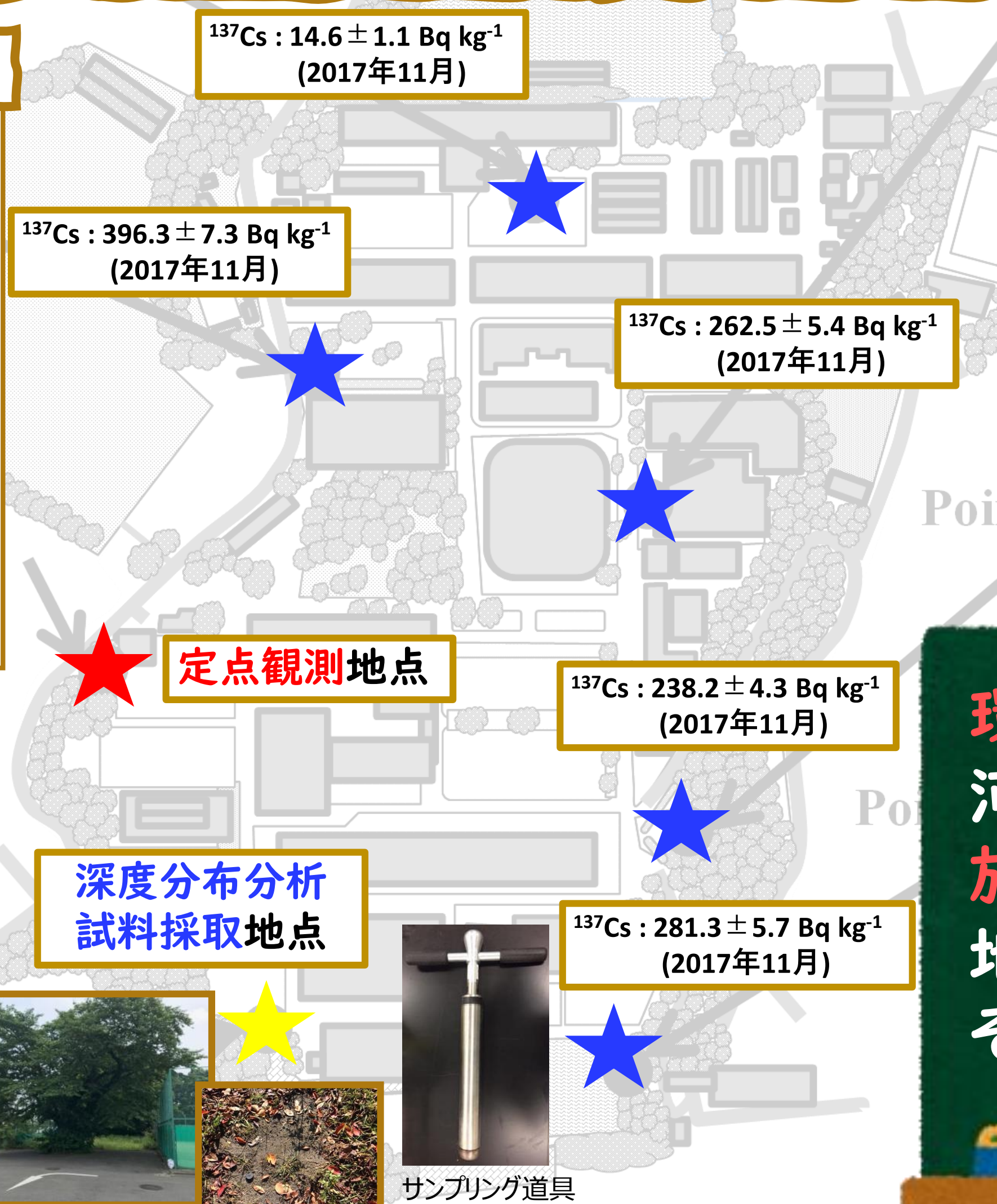
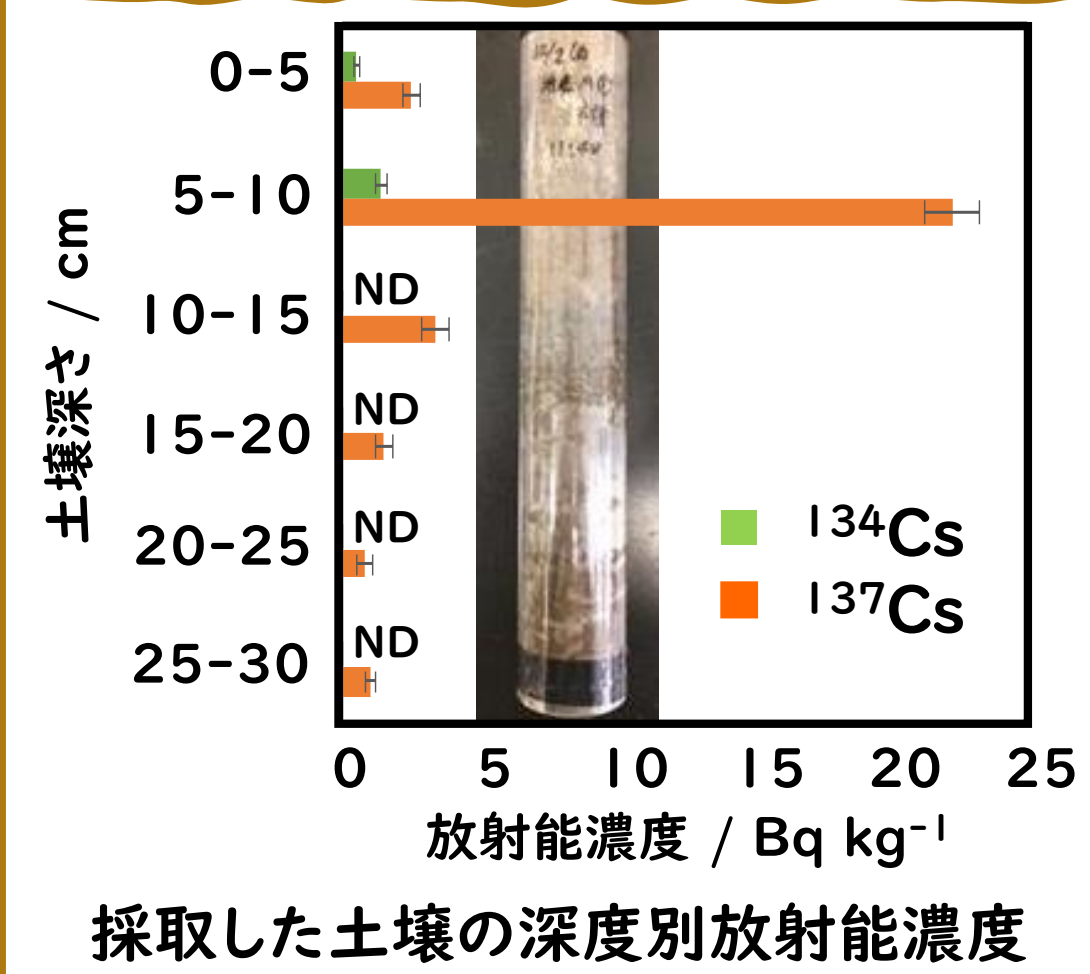
## ★放射性Csの存在形態分析

土壌表層中<sup>137</sup>Cs存在形態のモニタリング\*



\*: 越智康太郎ら, 分析化学, 66, 175-180 (2017).

## ★土壌中<sup>137</sup>Cs深度分布



- 土壌深部へ浸透?
- 土壌内の放射性Csの存在形態や構成物質に違い?



環境試料 (大気粉塵、土壌、  
河川水、底質、鉱物) 中の  
放射性核種の観測を続け、  
地球環境のいま、  
そして未来について  
考えていきます。

